

科目名	コーチング実習C							年度	2025
英語科目名	Coaching practice C							学期	前期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 2年次	必／選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	八重樫研次	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカー コーチとして従事		
【科目の目的】 小学生の年代に必要とされるサッカー指導法、各年代にあったコミュニケーションスキル、デモンストレーションスキル、プレゼンテーションスキル、外傷応急処置、タイムマネジメントなどを理解、習得する。また、前期で習得したスキルを発揮し更なる向上に努める。									
【科目の概要】 サッカースクール、学内などでコーチングの現場実習を行います。									
【到達目標】 A. 担当教員または受入先担当者の意向に沿った指導法振る舞い、サポートに注意を払い行える B. ジュニア年代サッカー指導法を学び、吸収、獲得できる C. 年代にあったコミュニケーションを行い、スキル向上ができる D. デモンストレーションやプレゼンテーションを適切な時に行える E. 安全面を配慮した場の設定や休憩時間の設定、保護者対応が適切な時に行える									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合は、担当教員へ電話連絡をすること。実習にふさわしい服装や個人用具を準備し授業に参加すること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価対象外となり単位認定を認めない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A	担当教員または受入先 担当者の意向に沿った指導 法振る舞いサポートに注 意を払い行える		担当教員または受入先担 当者の意向に沿った指導 法振る舞いサポートを行 える		担当教員または受入先担 当者の意向に沿った指導 法振る舞いサポートを行 えない				
到達目標 B	ジュニア年代サッカー指 導法を学び、吸収、獲得 できる		ジュニア年代サッカー指 導法を学べる		ジュニア年代サッカー指 導法を学べず、獲得でき ない				
到達目標 C	年代にあったコミュニ ケーションを行い、スキ ル向上ができる		年代にあったコミュニ ケーションを行える		年代にあったコミュニ ケーションを行えない				
到達目標 D	デモンストレーションや プレゼンテーションを適 切な時に行える		デモンストレーションや プレゼンテーションを行 える		デモンストレーションや プレゼンテーションが行 えない				
到達目標 E	安全面を配慮した場の設 定や休憩時間の設定保護 者対応が適切な時に行え る		安全面を配慮した場の設 定や休憩時間の設定保護 者対応が行える		安全面を配慮した場の設 定や休憩時間の設定保護 者対応が行えない				
【教科書】 特になし。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 トレーニングメニュー作成、振り返りレポートにて評価する。実技レベルの向上度、積極的な授業参加度、授業態度にて評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コーチング実習 C			年度	2025
英語表記		Coaching practice C			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	現場実習1	学内などの現場実習にてジュニア年代サッカー指導法、コミュニケーションスキル、プレゼンテーションスキルなどを習得する。	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える	2	
			2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
2	現場実習2		1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
3	現場実習3		1 指導実践前	学生が中心となりメニュー作成、準備、実践の打合せを適切に行える		
			2 指導実践中	学生が中心となりメニュー作成、子供たちに指導実践を行える		
			3 指導実践後	学生と担当教員などにより実践の振り返りを行える		
4	現場実習4		1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
5	現場実習5		1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える		
			2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える		
			3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。		
6	現場実習6	1 指導実践前	学生が中心となりメニュー作成、準備、実践の打合せを適切に行える			
		2 指導実践中	学生が中心となりメニュー作成、子供たちに指導実践を行える			
		3 指導実践後	学生と担当教員などにより実践の振り返りを行える			
7	現場実習7	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
8	現場実習8	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
9	現場実習9	1 指導実践前	学生が中心となりメニュー作成、準備、実践の打合せを適切に行える			
		2 指導実践中	学生が中心となりメニュー作成、子供たちに指導実践を行える			
		3 指導実践後	学生と担当教員などにより実践の振り返りを行える			
10	現場実習10	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
11	現場実習11	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
12	現場実習12	1 指導実践前	学生が中心となりメニュー作成、準備、実践の打合せを適切に行える			
		2 指導実践中	学生が中心となりメニュー作成、子供たちに指導実践を行える			
		3 指導実践後	学生と担当教員などにより実践の振り返りを行える			
13	現場実習13	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
14	現場実習14	1 現場実習前	担当教員などの指示の上、準備、練習の打合せを適切に行える			
		2 現場実習中	担当教員など主導の上、準備、練習補助などを適切に行える			
		3 現場実習後	担当教員など主導の上、振り返りを行い習熟度を高める。			
15	現場実習15	1 指導実践前	学生が中心となりメニュー作成、準備、実践の打合せを適切に行える			
		2 指導実践中	学生が中心となりメニュー作成、子供たちに指導実践を行える			
		3 指導実践後	学生と担当教員などにより実践の振り返りを行える			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等